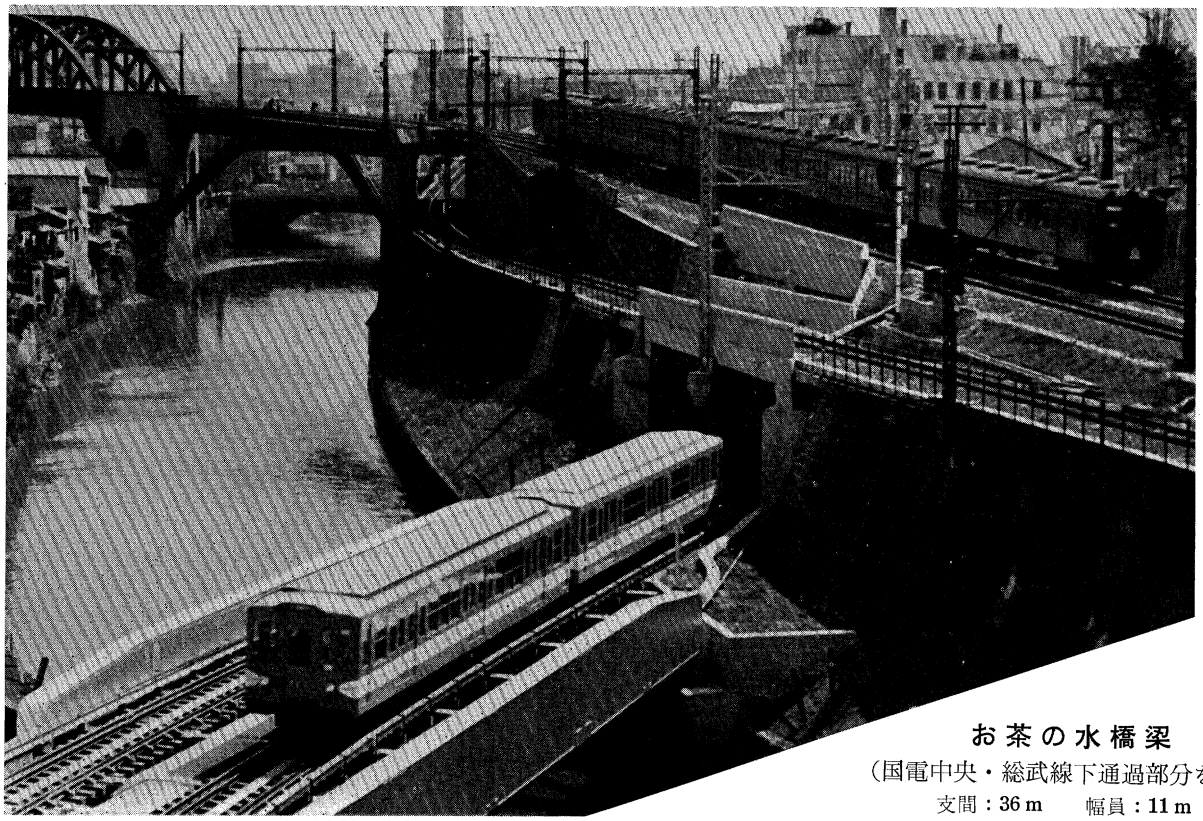


お茶の水橋梁

（国電中央・総武線下通過部分を

支間：36 m　　幅員：11 m

主桁は函型鋼鈑の特殊設計を採用し

の風景にマッチするよう考慮してあ

東京地下鉄工事

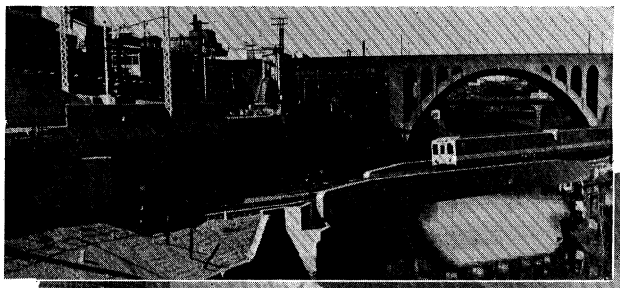
（帝都高速度交通営団丸ノ内線）

（本文ニュース参照）

今回営業開始区間　お茶の水～淡路町間 800 m

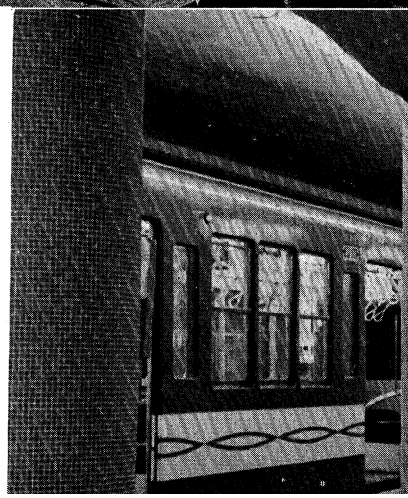
註）池袋～お茶の水間　6 400 m（昭.29.1.20　開通）

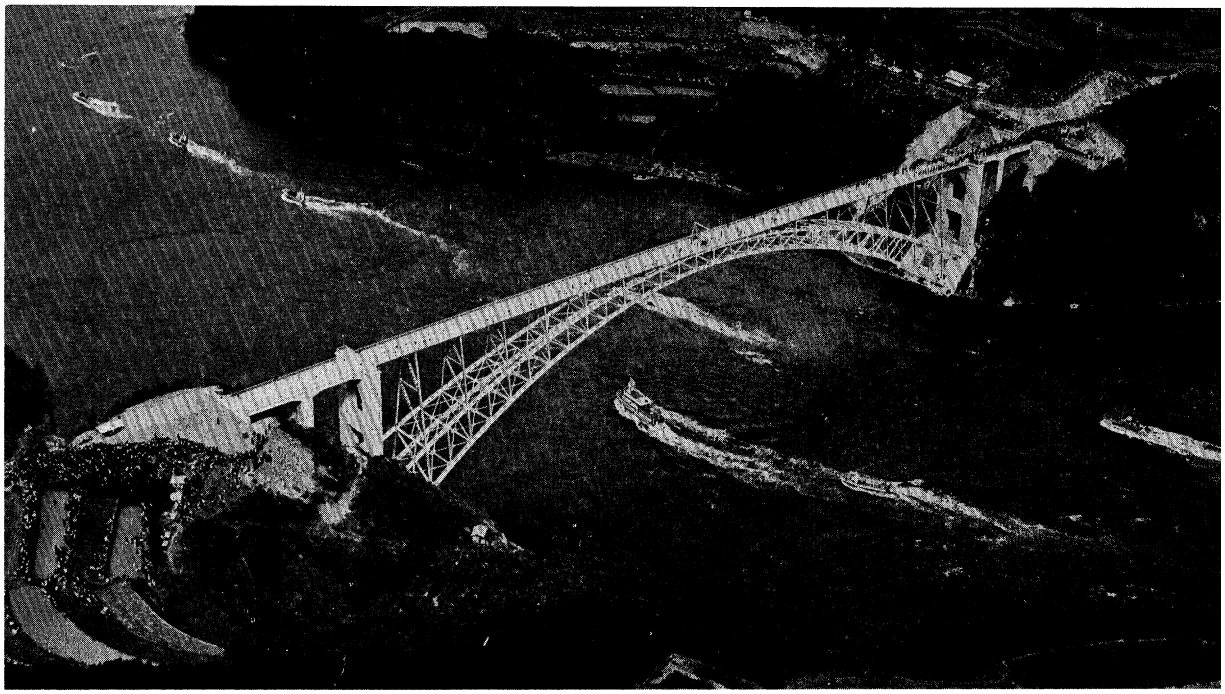
　　淡路町～東京間　1 400 m（昭.31.8.開通予定）



淡路町駅

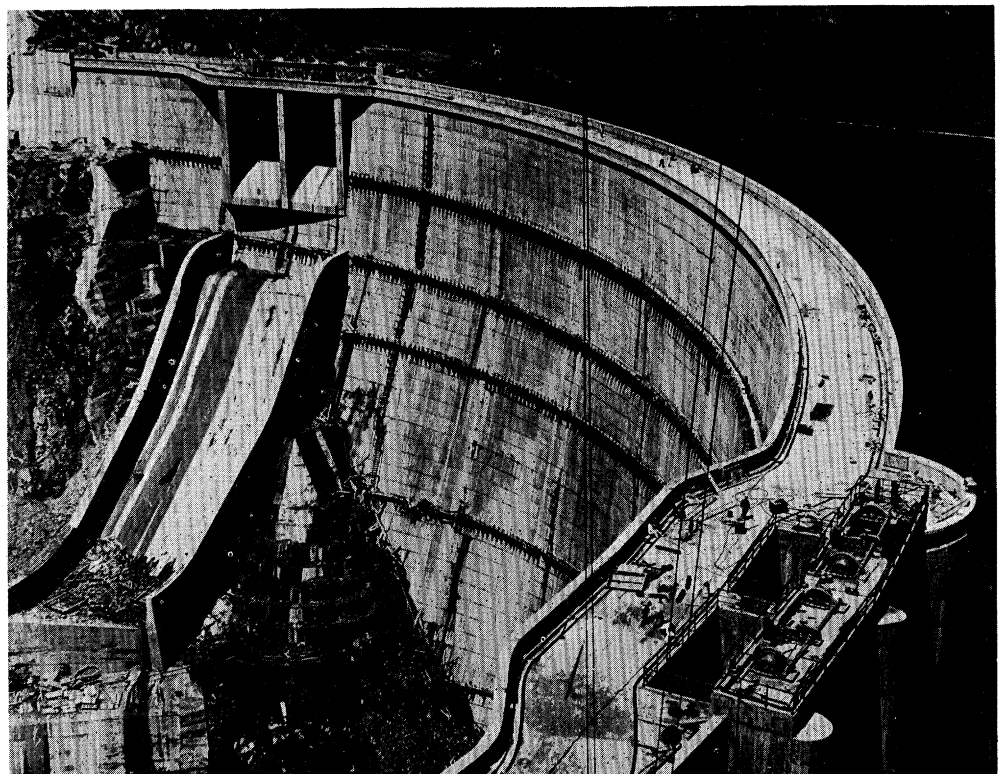
この駅は淡路町交叉点に位し，各街角4カ所に出入口を設けた。ホームは将来6両連結列車が停車できるよう延長 120 m，幅員 5 m の相対式である。なお，両ホームは東京方縁端の地下道により連結され，照明，内装工事は新しい材料により近代的感覚を盛り上げた設計とした。





空中より見た西海橋の景観

湛水後の上椎葉アーチダム



(本文記事参照)